宇和島市地域調査研究事業 課題提案書

年度	令和7年度	No.	2		
テーマ	旧毛利家庄屋住宅建造物調査				
提案者	組織・部署 の名称	宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課			
	所在地	宇和島市曙町1番地			
	担当者	氏名	安藤 裕之		
		電話番号	0895-49-7033	F A X	0895-22-5058
メール		bunka@city.uwajima.lg.jp			

※所在地・担当者氏名等は、企画課からの連絡等に記入を求めるもので、研究事業募集の際には公表いたしません。

課題の内容	令和6年度に所有者より寄附を受けた「旧毛利家庄屋住宅」は、宝暦3年（1753）に建てられたとされる主屋をはじめとした庄屋住宅の建造物が多く残り、宇和島市指定文化財となっている。これら建造物の県指定文化財指定を目指し事務を進めているところであるが、県教委へ情報提供するにあたりこれら建造物の建築的特徴の把握が不十分になっている。				
提案背景 ・現況	構成員	旧庄屋毛利家を守る会、毛利家史料調査会、宇和島市教育委員会			
	実施 箇所	旧毛利家庄屋住宅			
	実施 状況	旧毛利家庄屋住宅の歴史的背景については令和4年に毛利家史料調査会と旧庄屋毛利家を守る会が共同で執筆した書籍を刊行している。 また、県教委に県指定文化財の候補とするために必要なものを確認したところ、調査報告書の提供が必要と言われている。			
	その他				

大学等に 求める 研究内容	①各建造物の図面の作成。 ②各建造物の建築的特徴の抽出。 ③愛媛県内または近隣県内の他の建造物と比較した建築的特徴の抽出。				
期待する 効果	各図面の作成及び建築的特徴が把握できれば、毛利家史料調査会がまとめた歴史的背景と合わせて報告書が作成でき、県指定文化財候補として情報提供ができる。 また、建築的特徴が把握される事で旧毛利家庄屋住宅の維持管理における資料とすることもできる。				

※ 複数ページにわたっても構いません。適宜行を広げて記載してください。